

第1詩

われら星の子 宇宙の子  
海に生まれ大地に育ってきた私たちの体には  
はるか百数十億年の  
宇宙の歴史が刻まれている  
ほら今日もどこかで小さな光が

山崎 直子さん(宇宙飛行士)

第2詩

知りたいのははじまりの瞬間 その音その色匂いと手ざわり  
はじまりは いつもこころをひきつけてやまない  
日本語ひらがな五十音は なぜ あ い という二文字からはじまるのだろう

覚 和歌子さん(詩人)

第3詩

メロディーが流れる  
今ある意味を探るとき  
逢いたい人を想うとき  
初めて口ずさんだ歌は忘れたけれど  
生まれる前から覚えているこの旋律

印南 明美(国語科教諭)

第4詩

私は尽くそう  
愛する人が  
幸せになれるのなら

遠田 哲也

第5詩

みんなが笑顔になるために  
私は何ができるだろう  
澄みきったこの青空を見上げ  
私はふと  
そんなことを考える

木幡 美那

第6詩

君が居るだけで私は優しくなれる  
だから私も  
君を笑顔にできたらいいな

池上 愛菜

第7詩  
あなたと過ごした日々は  
これからも色あせることはない。  
いつか私たちが離れ離れになったとしても  
思い出は心の中で永遠に動き続ける。  
光を放って輝き続ける。だから私は

船木 香澄

第8詩  
目の前の大きなハードルを飛びこえよう。  
努力をすれば  
きっと虹の橋が見えてくるはずだから....

勝田 大輝

第9詩  
空はきれいじゃなくても  
人に元気をあたえる  
たとえ雨が降っていても  
心は雨にはならない  
心はきっと...

川崎 真優

第10詩  
羞恥心  
みんなにパワーをくれたり  
笑顔にしてくれる

松田 典子

第11詩  
今、私達は13と14である  
その数字が15に達したとき  
同時に新たな一步を踏み出す時でもある  
だから、フライングスタートでもいいじゃないか  
その一步進んだ行動で、想いもまた一步進むのだろう

二見 賢

第12詩

一度生まれれば、必ず終わりはやってくる。  
しかし、その始まりと終わりには、いくつもの試練がある。  
私たちは、その試練を乗り越えられるのだろうか。

鶴田 幹

第13詩

平和という普通  
これで良いのだろうか  
たしかに安全な生き方で保障されてる  
普通では手に入れられないものはある  
受け入れてはならない運命もある

神田 真人

第14詩

運命とは、決まっているものだ  
なら運命を作っている奴は誰だろう。  
そしてそいつに逆らったらどうなるだろう。

三上 翔太

第15詩

14のこの時  
部活に勉強。S M A P  
やりたいことは沢山ある  
今を楽しむために、  
私は今を素直に生きよう。

山形 夏実

第16詩

何気ない日常で  
ときどきハプニングが起こる  
私の人生を変えるような出来事が

伊藤 彩萌

第17詩

私にとって今できる精一杯の生き方は  
バスケと正面から向き合うこと  
ただただがむしゃらに走って、ボールを追いかけて  
汗を流した分、涙を流す。  
なんて幸せな生き方なんだろう。

藤田 美香

第18詩

私は10年以上テニスが続けている。  
その間に悔しい思いをしたり嫌になることもあった。  
そういうことを乗り越えて今の自分がいるんだね。

後藤 淑恵

第19詩

もしも明日 世界が終わっても  
後悔しない日々を僕は過ごしているだろうか。  
バスケも勉強もやることはたくさんあって、  
良いことと嫌なことが半々の毎日。  
だけど案外そういう毎日が一番いいのかもしれないや。

阿部 拓也

第20詩

この空の下に  
どれだけの善があり  
どれだけのあくがあるのだろう。

横田 直也

第21詩

広い広い地球の中  
目に映る世界はほんの一部  
通学路に咲く小さな花  
理科室からみえるグラウンドや公園の木  
ここが私たちの住む町

中村 天美

第22詩

今 世界は曇っている  
明日は雨が降るかもしれない  
みんなで明日を晴れにできたらいいと思う

仲 史人

第23詩

人というのは  
とても弱い生き物  
すぐにくじけてしまうけど  
せめて自分の意見で  
歩み出す 始めの一步を

藤野 真理

第24詩

毎日 毎日走り続ける  
なんのために  
私が私であるために

田上 幸司

第25詩  
きっと今しかできない事って、  
たくさんあると思う。  
それはやりたくない時だってたくさんあったはず。  
でもそれは今しかできないことだから  
最後まで精一杯やりたい。

大塚 春奈

第26詩  
目の前にある困難に全力で取り組むこと  
それが 小さな存在である自分を  
大きく成長させる

佐々木 梨恵

第27詩  
人はなぜ生きるのか。  
何をすれば生きる意味を見つけ、  
「生きる意味」をなしとげられるのか。  
知らなくてもいいのかもしれない。  
しかし、それは

佐藤 榛紀

第28詩  
今の自分は、  
今できる事を為し遂げれば  
生きる意味も把握することが可能なのかもしれない。

関 俊輔

第29詩  
今の自分 過去の自分 未来の自分  
その時 その時で もし 世界が異なるなら  
その時間 その世界をおもいきり楽しみたい  
もし世界が一つなら その世界を精一杯生きて  
良かったと思える一生にできたらいい

船津 紀晏

第30詩

ぼくはサッカーが大好きだ  
今の自分にとっては  
NO SOCCER. NO LIFE

渡邊 康博

第3 1 詩

病んでる時も 楽しい時も  
なんでもできる気がするの  
60億という中から出会えた仲間と  
ダンスがあるからなんだと思う。  
出会えたのも何か意味があると思うから。

石井 莉乃

第3 2 詩

まだまだ下手なピアノだけど  
いつかみんなを幸せにできるような  
すてきな曲が弾けるといいな

高村 優奈

第3 3 詩

金持ちの人が必ず幸せになるとは限らない  
金持ちの人だって不幸はあるかもしれない  
貧しい人に幸せは訪れるかもしれない  
どちらが幸せになるか それは一日一日を大切に一生懸命に生きている方に  
天は風を向けるのではないか

寺井 雄磨

第3 4 詩

お金で物は買えるけど 心はお金じゃどうしようもない  
お金も大切だけど 私は気持ちを大切にしたい  
今足りないものは 人に対する気持ちなんじゃないか

瀧井 夏美

第3 5 詩

人の気持ちをわかってあげられるのは  
自分も同じような体験をしてきたから  
もしも私が困ったときには 話を聞いてほしい  
そして私は  
人にはやさしくしてあげたいと思う

横江 美咲

第3 6 詩

星へと続く階段を想像した  
失う悲しみほどある階段  
この星があなただと信じて

B組一同